

**教室の概要**

○教室の目的

放課後や長期休業中などの子どもたちの安全・安心な居場所（活動拠点）として、勉強やスポーツ・文化活動等の体験活動を提供し、地域をあげて、子どもたちが心豊かに健やかに成長することを願って、環境づくりを推進している。

また、保護者に対する子育て支援対策の一貫としても実施している。

○教室開設の経緯

3教室とも、以前は、市直営の児童クラブとして開設していたものを、住民自治組織が実施主体となり、放課後子ども教室として開設した。

| 河内放課後子ども教室  | 栗屋放課後子ども教室   | 布野放課後子ども教室   |
|---|--|--|
| 【開始年度】平成 23 年度  | 【開始年度】平成 23 年度   | 【開始年度】平成 24 年度   |
| 【委託先】<br>河内まちづくり連合会   | 【委託先】<br>栗屋町づくり協議会   | 【委託先】<br>布野町町づくり連合会  |
| 【開催場所】<br>河内小学校   | 【開催場所】<br>栗屋小学校, コミュニティセンター  | 【開催場所】<br>上布野老人集会所   |
| 【開催日・開催時間】<br>平日 15:00～18:00<br>土曜, 振り替え休日, 長期休業日<br>8:00～18:00                   | 【開催日・開催時間】<br>平日 15:00～18:00<br>土曜, 振り替え休日, 長期休業日<br>8:00～18:00                  | 【開催日・開催時間】<br>平日 15:00～18:00<br>長期休業日等（土日を除く）<br>7:30～18:00                        |
| 【年間開催日数】245 日   | 【年間開催日数】277 日  | 【年間開催日数】244 日  |
| 【参加学年・平均参加人数】<br>小学校 1 年生～6 年生 10 人   | 【参加学年・平均参加人数】<br>小学校 1 年生～6 年生 22 人  | 【参加学年・平均参加人数】<br>小学校 1 年生～6 年生 12 人  |
| 【実施校区】河内小学校区  | 【実施校区】栗屋小学校区   | 【実施校区】布野小学校区   |
| 【コーディネーター人数】<br>教育委員会社会教育課職員<br>【安全管理員人数】10 人<br>【学習アドバイザー人数】1 人<br>【ボランティア人数】3 人 | 【コーディネーター人数】<br>教育委員会社会教育課職員<br>【安全管理員人数】3 人<br>【学習アドバイザー人数】1 人<br>【ボランティア人数】2 人 | 【コーディネーター人数】<br>教育委員会担当課職員<br>【安全管理員人数】6 人<br>（※常時 2 人体制にしている。）<br>【学習アドバイザー人数】5 人 |

**活動内容**

○一日のメニュー

| 河内放課後子ども教室   | 粟屋放課後子ども教室   | 布野放課後子ども教室   |
|--|--|--|
| <p>【一日のメニュー】<br/>(平日)</p> <p>15:00~15:30 自由時間<br/>15:30~16:10 宿題・勉強<br/>16:10~16:25 おやつの時間<br/>16:25~18:00 遊びの時間</p> | <p>【一日のメニュー】<br/>(平日)</p> <p>15:00~15:30 自由時間<br/>15:30~16:10 宿題・勉強<br/>16:10~16:25 おやつの時間<br/>16:25~18:00 遊びの時間</p> | <p>【一日のメニュー】<br/>(平日)</p> <p>15:00~16:00 自由時間<br/>16:00~17:00 宿題・勉強<br/>(※一斉下校日は学習講座)<br/>自由遊び<br/>17:00~18:00 遊びの時間</p>   |
| <p>(土曜日, 長期休業中等)</p> <p>宿題<br/>自由遊び(ボランティアとのスポーツ・読書等学習活動)<br/>昼食<br/>自由時間(※夏はプール)<br/>自由遊び(紙飛行機づくりなど)</p>            | <p>(土曜日, 長期休業中等)</p> <p>宿題・復習等学習<br/>自由遊び<br/>昼食<br/>自由時間(※夏はプール)<br/>読書時間<br/>自由時間</p>                              | <p>(長期休業日)</p> <p>7:30~9:00 児童受入<br/>9:00~10:00 自主学習<br/>10:00~12:00 学習・体験活動<br/>12:00~13:00 昼食<br/>13:00~15:00 水泳, 自由遊び<br/>15:00~17:00 自由遊び<br/>17:00~18:00 帰宅</p> |

○特徴的な活動プログラム

| 河内放課後子ども教室   | 粟屋放課後子ども教室  | 布野放課後子ども教室   |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・お誕生日会の開催</li> <li>・地域ボランティアとの交流活動</li> <li>・老人クラブとの交流活動</li> </ul> <p>など</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・習字教室(年間19日)</li> <li>・野外学習(宮島水族館の見学)</li> <li>・折り紙教室(月2~3回随時実施, 粟屋町民文化祭に作品を展示)</li> </ul> <p>など</p> | <p>~目的:「頭」「体」「心」を育む~</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・そろばん(通年:毎月第1, 3火曜日)</li> </ul> <p>【一斉下校日学習講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卓球(5~7月), ダンス&amp;落語(9~11月), 茶道(11月~2月), 剣玉(12~3月)</li> </ul> <p>※ダンス, 落語, お茶については, 小学校の学習発表会(布野小フェスタ)や介護福祉施設への慰問等で披露している。</p> <p>【夏休みの学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然体験(住民団体の協力), スナッグゴルフ(全3回), 落語(全2回), 英会話(全8回), 料理, 工作 など</li> </ul> |

## 運営上の工夫

- 学校・家庭との連携
  - ・每学期末頃に、保護者・安全管理員・小学校代表といっしょに連絡協議会を開催して、運営に関する意見交換を行っている。（保護者・安全管理員・アドバイザーの要望・意見を出し合い改善すべき事項について検討し改善する）
    - 【河内放課後子ども教室】【栗屋放課後子ども教室】【布野放課後子ども教室】
  - ・学校と情報交換することにより情報を共有し子どもたちに接している。【栗屋放課後子ども教室】
  - ・一斉下校日や学校行事のある日など、普段と異なる時間帯で児童が行動する場合、平時から連絡を行うようにしている。学校屋内運動場の利用なども、学校に配慮いただき使用している。
    - 【布野放課後子ども教室】
- スタッフの確保
  - ・長期休業中には、町内の高校生ボランティアを中心に学習・遊びのサポートをしてもらっている。
    - 【栗屋放課後子ども教室】
  - ・学習アドバイザーは、町民から指導できる人の情報をいただき、個別に依頼している。
    - 【布野放課後子ども教室】
- 学習環境の整備
  - ・物品が必要な場合（そろばん教室のそろばん、茶道の茶筌・茶器等）は、経費削減のため町内放送をとおして寄付を呼び掛けて調達した。【布野放課後子ども教室】
- 安全管理面の工夫
  - ・発足初年度でもあり、それまでの放課後児童クラブの指導員に引き続き活動していただき、円滑な導入を図った。安全管理員のうち1名は、常時、活動しており、他の安全管理員の割り振りなど、全体の調整をしている。【布野放課後子ども教室】
- 広報活動の工夫
  - ・教室経営のためには一定の児童数の確保が必要であるため、小学校入学児童説明会の場を活用して事業の宣伝を行っている。教室の実施状況は、自治会報を通じて適宜、町民へ知らせている。
    - 【布野放課後子ども教室】

## 事業を実施して

### 【参加者の声】

#### （児童の声）

- ・違う学年の友だちと前よりも遊ぶようになった。楽しい。【栗屋放課後子ども教室】

#### （保護者の声）

- ・宿題等含めて規則正しい生活を指導していただいている。【河内放課後子ども教室】
- ・少人数ながらも子ども同士の温もりが教室のなかで育まれている。【河内放課後子ども教室】
- ・宿題や復習のチェックをしてもらって助かっている。【栗屋放課後子ども教室】
- ・いろいろなプログラムがあり幅広い学習ができて良い。【布野放課後子ども教室】
- ・年齢差のある子どもたちが一緒に学べる環境が良い。【布野放課後子ども教室】
- ・放課後子ども教室の指導者と保護者の距離が近くて安心している。【布野放課後子ども教室】
- ・宿題をちゃんとさせてくれる。【布野放課後子ども教室】

#### （スタッフの声）

- ・教室の中で、子どもたちに落ち着きが見られるようになった。【河内放課後子ども教室】

### 【成果と課題】

- ・教室での活動を通して地域のきずなが深まった。【河内放課後子ども教室】
- ・学習活動を企画する中で、参加された学習アドバイザーや、学習用具を寄付していただいた地域の皆さんにとって、「放課後子ども教室」が子どもたちの育成に関心を持つ一つの契機になったと思う。  
【布野放課後子ども教室】
- ・開設時間、保護者負担金については8割の人が「概ね適正」と回答いただいている。  
【布野放課後子ども教室】
- ・多くの保護者から「いろいろなプログラムがあり良い」と評価を得た。「1年生から6年生まで年齢差がある環境は望ましい」という意見もいただいている。【布野放課後子ども教室】
- ・安全管理員の確保に苦渋している。【河内放課後子ども教室】
- ・保護者からは一定の評価を受けているが、児童が安全管理員やアドバイザーの指示に従わず、他の児童にも影響することもあり、子どもへの接し方について苦慮する時もある。【栗屋放課後子ども教室】
- ・課題としては、土曜日に開設できないことである。保護者からの要望も多いが、運営経費が大きく膨らむため実施できていない。土曜日の開設によって、子どもたちの学習・体験活動に必要な時間が毎週1回取れることや、働いている親のための子育て支援、また安全管理員の人員確保が容易になることも考えられることから、将来的には土曜日の開設が望ましいと考える。【布野放課後子ども教室】

